

令和4年度3学期始業式（令和5年1月11日）

皆さん、おはようございます。新年になって、もう10日ほど過ぎましたが、今年、最初なので新年の挨拶をしたいと思います。「新年あけましておめでとうございます」。

少し長い冬休みでしたが、楽しく、そして、穏やかに過ごせたでしょうか。校長先生は、テレビで箱根駅伝やラグビーの試合を観戦したり、レコードで音楽を聴いたりして、穏やかに過ごしました。今日、久しぶりに、皆さんの元気な声や笑顔に触れることができ、大変嬉しく思います。

さて、今年、令和5年（2023年）です。そして、干支は卯（うさぎ）です。

2023年の卯年は、少し難しいですが「癸卯（みずのと・う）」と言って、「飛躍」と「向上」の年であると言われていますので、皆さんも、去年よりさらに一歩大きく生長し、よりよい方向に向かっていくことができる一年になればと思います。

ところで、何かに向かって進むためにも、目標というものが大切になってきます。皆さんは、校長先生が2学期の終業式で話をした、「冬休みの課題」のことを覚えていますか。それは、「振り返り」と「目標決め」でした。「一年の計は元旦にあり」という言葉もあるので、もう目標を決め、年賀状に今年目標を書いた人もいます。是非、自分で決めた、その目標を達成するための「努力」を続けてください。また、目標を達成するために、目標をいつも見えるところに飾っておくなど、目標を「見える化」することも大事ですので、自分なりに工夫してみてください。

目標が決まったら終わりではありません。今から伝える言葉を参考にして、その目標を達成するためにどうすれば良いのか考えてみてください。

最初は「小さいことを積み重ねるのが、とんでもないところへ行く、ただひとつの道だと思っています。」です。これは、プロ野球選手としてアメリカのメジャーリーグで活躍したイチロー選手の言葉です。天才と言われたイチロー選手も「小さなことの積み重ねが大切だ」と言っています。皆さんも目標を達成するためには、小さな努力の積み重ねを忘れないでほしいと思います。

次に「人間！つまずくことが、恥ずかしいんじゃない！立ち上がらないことが、恥ずかしいんだぞ！」です。これは、漫画「こちら葛飾区亀有公園前派出所」の中の両津勘吉のセリフです。目標に向かって進む時、なかなか上手くいかないこともあると思います。ただ、上手くいかないことが恥ずかしいのではなく、上手くいかないことをそのままにして、諦めてしまうことが恥ずかしいことだと言っていると思います。皆さんも、諦めず、目標に向かって進み続けてほしいと思います。

今日から3学期がスタートしますが、合言葉「CHANGE THE 福岡高等学園」の取組もいよいよ始まります。4月からの通学カバンや通学靴、グラウンドシューズの自由化に向けて、今日から3年生の「試行」が始まります。

また、武道場前の自動販売機利用の「試行」も始まります。この試しに行う「試行」の中で、皆さん一人一人が責任を果たすことで、更に充実した学校生活に繋がっていくと校長先生は信じています。変化をチャンスにして、みんなで福学をより良い学校にしていきましょう。

3学期は1月・2月・3月の3か月と一番短い学期ですが、1年間のまとめをするとても大切な学期です。特に、3年生は本校で過ごす最後の学期です。卒業式まで、残り52日で、土日・休日が15日なので、友達や後輩と過ごすことができる日は残り37日です。一日一日、一瞬一瞬を大切に過ごしてほしいと思います。また、1年生、2年生の皆さんは、自分を磨き、1つ上の学年になるための準備をしっかりとってください。

これで、校長先生の話が終わります。